

てんじんこう お天神講

学芸員として着任してから3度目の冬を迎えました。私が明野で最初に見学した行事が「お天神講」でした。一昨年は上神取、昨年は浅尾新田、今年は北組の「お天神講」を見学させていただきました。それぞれの地区の皆さん、ありがとうございました。(内海)

明野町の多くの地区では、12月25日前後の休日に「お天神講」が催されます。「お天神講」は子ども達による行事で、勉学の向上を祈るために行います。「天神」とは天神様、つまり菅原道真のことを指し、道真が学問に優れていたということから、学問の神様として全国でまつられています。

お天神講では、各地区の公民館に小中学生が集まり、「天満天神宮」という言葉を習字で書きます。書き方は地区によって様々で、私が見学させていただいた上神取では一人一文字ずつ書いて言葉を完成させ、浅尾新田では一人一筆ずつ書いて言葉を完成させ、北組では一人一文字ずつですが、小学生は平仮名で、中学生は漢字で書きます。地区によっては中学生が小学生に指導するなど、子ども主導で習字が書かれる地区もあります。書いた習字は、地区にある天神社の石祠に奉納して、子ども達は学問の向上を祈願します。習字を書く前後にはカレーを食べたり、ゲーム大会をするなど、子ども達のお楽しみ会的要素も加わっています。かつては「お天神講飯」と言って、野菜などの具材を炊き込んだごはんを食べたそうです。

保護者の方から、子どもの頃に経験したお天神講の話がうかがったのですが、遅くまで友達と遊んでいても何も言われないお天神講の日は、今も昔も子ども達にとって楽しい行事だったようです。



上神取(H18年)



上神取(H18年)



新田(H19年)



上神取の奉納



新田の奉納



新田(H19年)



北組(H20年)



北組(H20年)



コラム

菅原道真とは？



菅原道真の画像(北野天満宮)
調べ学習に役立つ 図解日本の歴史2 より

平安時代の学者、政治家。宇多天皇のもと右大臣まで昇るが、次の醍醐天皇の時代、左大臣藤原時平の企てにより福岡の大宰府に左遷される。延喜3年(903)の道真の死後、都に災いが続く、それらは道真の祟りだとされた。延長8年(930)には清涼殿に落雷があり、そこから道真の霊は雷神と結びつけられ、火雷神という地主神が祀られていた京都の北野に、北野天満宮を建立して道真の祟りを鎮めようとした。ここから「天神信仰」が全国に広まる。道真が葬られている地の大宰府天満宮は、北野天満宮とともに、全国の天満宮の総本社である。時代を経るにしたがい、道真が生前優れた学者であったことから、天神は学問の神として信仰されるようになり、そこから現在の「お天神講」が生まれた。

神様には、それぞれ特定の由緒ある日があり、これを「縁日」と言う。その日に参詣をすると特にご利益があるとされる。天神の縁日が25日のため、「お天神講」は25日に行われる。



新春🌸イベントのお知らせ 「八代家で昔の暮らし体験」

「八代家で昔の暮らし体験」をします！

11月3日の「八代家で文化の日」イベントに引き続き、「おめでとう、200歳！八代家住宅の魅力を再発見！」事業の第2弾を行います！大きな茅葺き民家「八代家住宅」で昔の暮らしを体験してみませんか？

「八代家で昔の暮らし体験」1月25日(日)

第一部 親子で体験！カマド料理

(要申込み・先着15組)

時間：10:00～12:00 参加費：300円

申込み先：かやぶん0551-25-2019

(平日9時～17時半)

八代家住宅の土間にあるカマドで、釜を使ってごはんを炊いたり、ホウトウを作ります。

第二部 明野の古老に聞く「私がこどもだった頃」

(申込み不要)

時間：13:00～14:30 参加費：100円(お茶・お茶うけ付)

座敷で火鉢を囲みながら、明野のお年寄りに子どもの頃の冬の暮らしについてお話していただきます。明野の民話朗読や八代家住宅ツアーもします。

たくさんのご来場お待ちしております。ぜひ暖かい格好でお越しください。

平成20年度文化庁委託事業
「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」

八代家で 昔の暮らし体験

1月25日(日)

大きな茅葺き民家「八代家住宅」で
昔の暮らしを体験してみませんか？

第一部 親子で体験！カマド料理

10:00～12:00(要申込み・先着15組)
※小学生以下のお子さんは保護者の方とご参加ください

申込み受付期間：1月15日(木)から
申込み先：NPO法人茅ヶ岳歴史文化研究所
電話：0551-25-2019
(平日9時～17時半)

- 参加費：300円
- 持ち物：エプロン、三角巾/ハンダナ
お皿・お椀、お箸

● 八代家住宅の土間にあるカマドで料理の体験をしよう！
● 釜で炊いたホカホカのごはんを食べよう！
● 地元野菜たっぷりのホウトウも作るよ。
● カマドで作った料理は一味違うぞ！

第二部 明野の古老に聞く「私がこどもだった頃」

13:00～14:30(申込み不要)

参加費：100円(お茶・お茶うけ付)

明野のお年寄りに、子どもの頃の冬の暮らしについてお話していただきます。
座敷で火鉢を囲んでお話をうかがいます。

- 明野の民話朗読
- 八代家住宅ツアー

● 八代家住宅のちごちをご案内します。八代家住宅200年の歴史をじっくり見学してください。

- 八代家住宅は江戸時代からあるお家です。明野の冬は昔から寒いので、「八代家で昔の暮らし体験」は、「八代家で昔の暮らし体験」でもあります。国産薪や火鉢などご用意していますが、ぜひ暖かい格好でお越しください。
- 八代家200歳記念イベント第2弾です！スタンブラーも継続中です！
- 協力：八代家 後援：北杜市教育委員会

問い合わせ
NPO法人茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)
〒408-0204 山梨県北杜市明野町上手8310
北杜市埋蔵文化財センター内
TEL/FAX 0551-25-2019(平日9時～17時半)
http://kaya-net.jp/ akonomuse@kaya-net.jp

おめでとう、200歳！
八代家住宅の
魅力を
再発見！

★イベントと一緒に運営・企画してくれるボランティア「八代家住宅サポーターズ」を引き続き募集しています。

ご興味のある方はかやぶん(0551-25-2019)まで。

小中学生対象イベント(参加費500円)

=ドキドキ! まいぶんシリーズ=

2009年1月の予定～

★はじめての囲碁教室

楽しく囲碁を学ぼう♪初心者でも大丈夫！
日にち：1月16日(金) 午後5時～7時

★たのしい手話教室

クイズやゲームをしながら、手話を覚えよう！
日にち：1月20日(火) 午後5時～7時

★Specialイベント：おばあちゃんの知恵袋

お正月にむけて、みんなでお正月かざりを作ろう！
日にち：1月24日(土) 午前10時～12時

★やさしい茶道教室

お茶のお作法を覚えよう。美味しいお菓子もあるよ。
日にち：1月29日(木) 午後5時～7時

ドキドキ! 埋文シリーズで、いろんな体験を楽しもう♪ 参加者申し込み受付中です！
お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

TEL/FAX: 0551-25-2019

=会員募集=

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金：1000円 年会費：1000円

=訂正=

前号「かやぶんかわら版」第44号の「かやぶんミニニュース」に、「去年に引き続き、今年も『浅尾ダイコン祭り』にこども神楽教室の参加者が出演しました」との記述がありましたが、正しくは『浅尾ダイコン祭り』にこども神楽教室の参加者が初めて参加させていただきました。訂正してお詫びいたします。

=編集後記=

早いもので、今年もいよいよ過ぎようとしています。かやぶんの会員の皆様、地域の皆様には、1年間大変お世話になりました。厚くお礼申し上げます。

年明けには八代家イベント第2弾が開催されます！皆様のご参加をお待ちしています。

どうぞ皆様良いお年をお迎え下さい。来年度も茅ヶ岳歴史文化研究所をよろしくお願ひいたします。

かやぶんかわら版 第45号

平成20年12月26日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)

〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019
ウェブサイト http://www.kaya-net.jp
E-mailアドレス info@kaya-net.jp